

授業科目名	日常生活活動	授業形態	講義	担当学期	2年（前期）
担当教員名	中村 侑造	単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>日常生活活動（ADL：Activities of Daily Living）の概念、内容、評価方法について学ぶ。正常な姿勢や動作を理解することができる。代表的な歩行補助具や福祉用具の種類や使用方法を知る。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ADLの概念や内容、代表的なADL評価が説明できる。 2. QOLの概念や生活関連動作を説明できる。 3. 基本姿勢や基本動作について説明できる。 4. 代表的な歩行補助具や福祉用具の使用方法が指導できる。 				
授業回数	授業内容				
第 1 回	ADLの概念と歴史				
第 2 回	ADLと障害、ICFの分類				
第 3 回	ADLとQOL				
第 4 回	ADLと運動学①				
第 5 回	ADLと動作指導①				
第 6 回	ADLと動作指導②				
第 7 回	ADL評価①				
第 8 回	ADL評価②【Barthel index】				
第 9 回	ADL評価③【FIM】				
第 10 回	ADL評価④【FIM】				
第 11 回	模擬症例を用いたADL評価				
第 12 回	ADLを支援する機器①				
第 13 回	ADLを支援する機器②				
第 14 回	動作指導の再考				
第 15 回	総括				
評価方法	定期試験にて評価を行う				
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 「日常生活活動学・生活環境学」 医学書院</p> <p>「脳卒中患者の機能評価 SIASとFIM」 金原出版</p>				
履修上の 留意点	理学療法を行う上でADL動作の理解は重要となります。本講義では代表的なADL評価の修得と、基本的なADL動作の介助・指導技術の修得を出来るよう講義に挑んでください。				
メッセージ	特になし				